

竜舌蘭



学校だより
2月号
喜界町立早町小学校
令和6年2月21日発行



朝日が昇る様子(早町小から撮影)

親不幸と親孝行

校長 長田 正浩

今の季節、早町小学校からも水平線から昇る朝日を見ることができます。素晴らしい環境の中で教育活動ができる喜びをしみじみと感じているところです。

さて、今までの自分の人生を振り返って、親不孝をしてしまった。あるいは、親孝行ができたという経験はございませんか。今回は、私の親不孝や親孝行の経験を述べたいと思います。

まずは、親不孝をしてしまった経験です。親不孝をしたことは多々あるのですが、その中でも特に後悔しているが、柔道の試合を親に一度も見せていないことです。ご存知の方も多いと思いますが、私は7人姉弟の末っ子で長男です。上に6人の姉がいます。子どもの頃、それがいやでいやでたまりませんでした。なぜかという兄弟を聞かれ、姉が6人いると言うと「いっぴーぼーじゃや(甘えん坊だね)」とよくからかわれたからです。親に甘やかされていると思われることが大嫌いでした。柔道を始めたのもそれがきっかけの一つでした。PTA等で親が学校に来るのも大嫌い、とにかく親と行動することを避けていました。中学生の頃出場した島内の柔道大会、郡大会(柔道、相撲)も、喜界高校で行われた柔道の新人戦も、高校3年生の時に出場した九州大会(長崎)、インターハイ(千葉)も親や家族誰一人応援に来させませんでした。今、振り返ると、本当に申し訳なかったと思います。ただ、高校2年の時に出場した町相撲大会の高校生の部決勝戦で、土俵上から観衆を見ると、木の陰から応援している祖父に気がつきました、相撲大好きな祖父だったのでいても立ってもいられなかったでしょう。家に帰ると、大会を見ていた父の同級生のおじさんが大喜びして、父や祖父に私の相撲の内容を熱く語っていました。祖父は応援にきたことを話しませんでしたし、私も気付いたことを言いませんでした。でも、祖父や父がとても嬉しそうにしていたことを覚えています。

次に、親孝行できたのではないかと思う経験です。それは、両親の介護です。年をとってからの父は病弱、母は認知症でした。私はその頃運良く、喜界島で勤務させていただきましたので介護ができました。我が家では、両親の介護を、家族で分担して行いました。主に朝は私の担当。昼は妻と娘が担当。夕方は姉が担当しました。朝早くに、両親を起こし母を着替えさせ、妻が作った朝食を準備し食べさせ、デイサービスに行く準備するのが私の役割です。4年近くそれを続けました。始めの頃は、頭がしっかりしている大正生まれの厳しい父に「だんなーやたらからん!(あなたたちは頼りにならない!)」と厳しい言葉をかけられることが多々ありました。また、認知症の母が出歩いて探すこともありました。しかし、介護を続ける中で、父から「ありがとう」の言葉をかけてもらう事が増えました。母は、認知症なので同じ話の繰り返しでしたが・・・そして何よりも奇跡を感じたのが、父も母も亡くなる瞬間を見届けることができたことです。父は、病院の集中治療室で、いろいろな機械を装着し、テレビドラマのワンシーンのように脈打つ山がだんだん小さくなり、最後に横線になりました。母は、病室でたくさんの家族に見守られる中、息を引き取りました。特に母の時には、教頭職で(島外)多用な時期に危篤の知らせがあったので、帰島を迷ったのですが、当時の校長先生の理解や職員のパップアップもあり、何とか最後を見届けることができました。

父にも母にも校長職に就いたことを報告することはできませんでしたが、今こうして両親よりも長生きできていることが最大の親孝行だったのではないかと思います。

先日、父の命日が過ぎましたが、私の心の中には、今も両親が生き続けているようです。



行事予定

日	曜	行 事
1	金	PTA朝の登校指導 6年生を送る会 お別れ遠足(弁当の日)
10	日	かがやきの会主催愛校作業
15	金	PTA朝の登校指導
20	水	(祝)春分の日
22	金	第12回卒業式
25	月	修了式 離任式 PTA送別会

食に関する授業

1月25日(木)に、防災食育センターから栄養教諭の鶴留先生に来ていただいて、「食に関する授業」を実施しました。

下学年は、いつも食べている給食がどのように作られているのか、実際に使っている調理用具を見せてもらいながら学習しました。

上学年は、「地域に伝わる食べ物を大切にしよう」というテーマで、地産地消の取組について学習しました。今回の授業を通して、子どもたちは、食の大切さや給食にたずさわの方々への感謝の気持ちを改めて感じたようです。



シマ唄・三味線の授業



1月26日(金)には、生涯学習課の川畑さおり先生を講師に「シマ唄・三味線の授業」を実施しました。子どもたちは、「いきゅんにゃかな」の歌詞の意味を習い、三味線で演奏しました。

総合的な学習の時間や音楽の時間に三味線に触れる機会のある子どもたちなので、とても上手に演奏できました。

今回の授業をきっかけに、シマ唄や三味線に興味をもつ子どもが増えてくれるとうれしいです。

大谷選手からの贈り物

昨年末の12月25日、早町小学校にも大谷翔平選手からグローブが届きました。子どもたちはたいへん大喜びで、実際に手にはめてみたり、メッセージを読んだりしていました。大谷選手の「野球しようぜ」の呼びかけにこたえて、野球を始める子どもたちが出てくるかもしれませんね。



中学校入学説明会



1月26日（金）に、喜界中学校で入学説明会が行われ、本校からも6年生13名が参加しました。参加した子どもたちは、少し緊張した面持ちで、中学校の先生方や生徒会の役員の話の聞きいていました。説明会後の授業参観では、中学生が真剣に授業に臨んでいる様子を見ながら、進学に向けて気持ちを引きしめているようでした。

ロードレース大会

インフルエンザ等の流行で延期していた「ロードレース大会」を2月1日（木）に開催しました。当日は、昨年よりも多くの参観をいただきありがとうございました。皆さんの声援が子どもたちの力になったと思います。

子どもたちはロードレース大会に向けて、朝のかけ足や体育での練習に一生懸命取り組んできたので、当日も力強い走りを見せてくれました。

また、今年はかけっこクラブの平さんやPTA会長の繁山さん、1年生保護者の林さんが、子どもたちを先導して下さったおかげで、自己ベストを更新できた子どもがたくさんいました。御協力ありがとうございました。

【令和5年度 ロードレース大会結果】

	男子1位（タイム）	女子1位（タイム）
1年	川村 圭輝（4分38秒）	林 朱里（5分00秒）
2年	富田 優生（5分21秒）	大山 莉瑠（4分37秒）
3年	美島 照元（6分46秒）	西尾 亜萌梨（7分13秒）
4年	川村 英輝（6分39秒）	榮 優那（6分22秒）
5年	榮 正蓬（8分17秒）	吉田 光那（10分06秒）
6年	中督 紋之城（7分59秒）	宮本 麗菜（10分32秒）



JAあまみ見学

2月6日（火）、2年生が生活科見学で「JAあまみ」の選果場の見学に行きました。出荷の仕方や美味しい野菜の見分け方など、たくさんのことを教えていただきました。子どもたちの野菜に関する興味・関心も高まったようです。

選果場のみなさん、御多用の中、対応して下さりありがとうございました。



1年生を迎える会・入学説明会

2月13日（火）に、「1年生を迎える会・入学説明会」を行いました。「1年生を迎える会」では、現1年生が4月に入学してくる新1年生を温かく迎え、学校探検やレクリエーションを行いました。年長さんの子どもたちも、笑顔いっぱい入学するのを楽しみにしているようでした。

また、入学説明会では、保護者を対象に入学に向けた準備等の説明をさせていただきました。限られた時間での説明でしたので、御不明な点等もあったかもしれません。御質問等ある場合は、お気軽に学校へ御連絡ください。



サトウキビ伐採・黒糖づくり

2月13日（火）、14日（水）の2日間、杉俣さん御夫婦を講師に招いて、6年生が「サトウキビの伐採と黒糖づくり」を体験しました。13日の伐採では、安全な伐採の仕方を学び、みんなで力を合わせて刈り取りました。14日の黒糖づくりでは、始めに、前日に刈り取ったサトウキビを杉俣さんの工場で絞り、その後、学校で搾汁を煮ていきました。子どもたちは、それぞれの工程で様々なアドバイスをもらいながら上手に煮詰めていました。今年のサトウキビは糖度も高かったことに加え、自分たちで作った黒糖ということで、とても美味しかったようです。



学習成果発表会



2月15日（木）には、3～6年生が総合的な学習の時間で学習したことを発表する「学習成果発表会」を実施しました。喜界島の文化や歴史など調べた内容を、「シマゆみた」を使って発表したり、プレゼンテーションソフトを使って資料を提示したりと、それぞれの学年の発達段階に応じた方法で上手に発表していました。一年間の学習の成果をしっかりと発表できた子どもたちでした。

2月29日（木）の授業参観でも発表しますので楽しみにしてください。

